



中古車のごとなら、お任せください！

クルマ選びの基準が変わってくるかもしれない

—その他には、どのような傾向が見られましたか？

「エコカー人気はもちろんですが、燃費的に極端に突出している車種もないので、決め手に欠ける印象です。だから女性の方は形や色で選ばれることが多いですし、高齢の方は安全装備に関心を示されます。」

—やはり装備面は大切ですね。
「レーダーブレーキの搭載車も増えてきていますし、クルマの安全性が向上するのは大歓迎ですね。それと今や当たり前になっている装備、例えばナビやETC。そういうものが付いていない中古車は売れにくいです。」

—それらを踏まえて、これから新潟に来そうな中古車のトレンドは？
「ハイト系軽自動車の人気のワケは、

スライドドアだと思っんです。お子様やお年寄りが乗り降りしやすいですから。その流れは変わらないのではないのでしょうか。あえて狙い目を探れば、軽自動車なら「スペースシア」、ミニバンなら「セレナ」あたりかな？「セレナ」は「VOXY」や「ノア」に比べて価格がこなれているのが魅力です。」

—乗せる相手にクルマを合わせるというの示唆に富んでいますね。
「都会では『カーシェア』が注目されていますが、新潟は家庭内でのカーシェアが進んでいる印象なんです。もはや家に何台もクルマを並べる時代じゃなくなっている。一台をみんなで、お年寄りの免許返納も多くなっていますから、みんなを乗せやすいクルマ選びというのが理にかなっています。自分本位ではなく、家族の事情に応じたクルマ選びというのがますます進んでいくのではないのでしょうか。」

「都会では『カーシェア』が注目されていますが、新潟は家庭内でのカーシェアが進んでいる印象なんです。もはや家に何台もクルマを並べる時代じゃなくなっている。一台をみんなで、お年寄りの免許返納も多くなっていますから、みんなを乗せやすいクルマ選びというのが理にかなっています。自分本位ではなく、家族の事情に応じたクルマ選びというのがますます進んでいくのではないのでしょうか。」

恩田さんの注目 CAR CHECK!

▶ダイハツ/タント



子育て世代を中心に女性に人気。リアシート収納で自転車も積めるほど広い車内空間。2代目以降はスライドドア仕様に。

コンセプトは「広くて便利、軽くて低燃費の軽ハイトワゴン」。女性の視点を取り入れた使いやすさと、運転のしやすさが好評。

▶スズキ/スペーシア



広い室内、質感のある内装、多彩なシートアレンジなど、ミニバンに求められる要素をバランスよく備えている。

▶日産/セレナ



—いよいよ19年10月から消費税が2ポイントアップします。
「恐らく、業界的に駆け込み需要はそれほどないのではないのでしょうか。10月になったからといって、いきなりプライスボードの値段を変えることも私の販売店では考えていません。2ポイントの増税分は当面販売店が吸収して、実質的には10月以降の仕入れ分からの加算になるでしょう。ですから動きが激しくなるのは例年通り、新卒需要が見込まれる3月からGW明け。これは変わらないと思います。むしろその段階で、いずれ必要になる装備品、例えばスタッドレスタイヤですね。それらをあらかじめ買うことをオススメします。冬になってから慌てて買うと消費税10%ですからね。」

2019年、消費税アップの影響はどこに出るか



これがJU正規販売店の認定証。JU新潟でも力を入れている制度だ。

—家族の事情に合わせたクルマ選びや、消費税増税、さらに今後もクルマに関わる税金を変えるという動きがあります。販売店さんの役割はますます大きくなるのではないのでしょうか。
「お店選びはますます大切になってくると思います。お医者さんではないですけど、近所にかかりつけの信頼できるクルマ屋さんを持つと安心です。『信頼できる』かどうかは店舗を見ただけではもちろんわかりません。ですから私もJU新潟では、お客さまがお店選びをする一つの基準として『JU適正販売店認定制度』を展開しています。ぜひ『信頼の、ひとつの目印にしてください。』

JUイメージキャラクターマーク



JU新潟 小売振興副委員長 恩田 浩行さん (52歳)

普段は長岡市の「車の51(ファイブワン)」で店長を務め、クルマ販売における接客から店舗統括業務まで幅広くこなす。JU新潟小売振興副委員長の職務は4年目。趣味は「休日の映画鑑賞」という恩田さん。これまでで印象に残っている映画は「ミッションインゴッソブル」と「ジェラシック・パーク」とか。



025-362-6666

〒951-8511 新潟市南区根岸782-1 <http://www.juniiigata.com>



中古車相談室

フリーダイヤル 0120-900-353
受付時間 平日(金曜日を除く) 9:00~17:00

中古車の安心・安全、信頼を啓発している「新潟県中古自動車販売協会 / 新潟中古自動車販売商工組合」。ユーザーに対して良質な中古自動車を適正な価格で提供することを目的とした協会・商工組合だ。

Special interview

JU新潟 小売振興副委員長・恩田浩行 さん

2019年中古車市場 注目情報

「2018年に売れた中古車は、どんな車種?」、「2019年に注目する内容は?」...etc
気になる疑問や注目のトピックスを、中古車市場のプロに聞いてみた!



篩走の忙しい中、快くインタビューに応じてくれた恩田さん。

人気車は昨年同様。新潟ならではの動きも顕著に

—まずは2018年の中古車販売の傾向について、振り返ってみていかがでしたでしょうか?

「販売傾向としては、昨年からあまり変わっていないと思います。一部の車種が全国的に人気となっている一方、新潟ならではの人気車というのもありませんがね。」

—具体的にどんな車種でしょうか?

「『タント』や『ZBOX』のような、軽自動車のハイト系は全国的に人気で、市場価格も高騰しています。一方、県内では100万円以下のリーズナブルな4WDの動きがいいですね。これは雪国新潟ならではのことで、昔から変わりません。ただ、傾向がより顕著になっている印象があります。私の店でも品ぞろえのメインはこの線に絞ろうかとも考えています。」